

【経済理論】 村上 弘毅 ゼミ

演習テーマ： 経済成長の分析, 特に人口減少が経済成長に与える影響の分析

<活動内容>

日本を含む多くの先進国において、少子高齢化による人口減少は、深刻な社会問題となっています。この人口減少は、我々の所得、雇用等の経済環境のみならず、社会構造を変化させるほどの影響力のある問題であり、特に今後の日本経済を議論する上においては避けることのできない問題です。本演習の目的は、経済成長という観点から、我々が直面する人口減少という問題が日本を含む先進国経済にいかなる影響を与えるかという問題を分析することです。履修者には、本演習を通じて、物事を考え、それを簡明に表現する方法を学習していただきたいと思います。

以下の要領で、ゼミを行います。

「演習 1」(2 年次)

マクロ経済学およびミクロ経済学の復習を行いながら、経済成長理論に関するテキストの輪読を開始します。ゼミ生は、テキストの担当箇所を報告します。

「演習 2」(3 年次)

経済成長理論に関するテキストを輪読し、人口減少が経済成長に与える影響を考えます。ゼミ生は、テキストの担当箇所を報告します。

「演習論文」(4 年次)

演習論文作成のための指導を行います。論文の題目は、経済および経済学に関するものであればどのようなものでも構いません。

<ゼミ紹介>

本ゼミは、平成 29(2017)年度より開始されるものです。初年度のゼミであるため、ゼミ生からの意見を取り入れつつ、ゼミ運営を進めていきたいと思っています(言い換えれば、ゼミ生が、自身でゼミ運営の方向性を決定することができるということです)。本ゼミが単なる講義の場のみでなく、学生同士の交流の場となるように努めていきたいと思っています。また、ゼミ生の希望に応じ、ゼミ合宿を実施したいと思っています。

<オリジナル HP>

ゼミ生と相談したうえで、作成したいと思っています。